

ごあいさつ

第10回のチャリティーコンサートにお越し下さりありがとうございます。今回はゴスペルをお贈りします。「FAFA ゴスペルハウス」のみなさんの調和のとれた歌声を楽しんでいただきたいと思います。あと10日ばかりで今年も暮れます。みなさまにとって2002年はどんな思い出の1年だったでしょうか？ 少子化が社会問題になる昨今ですが、このクリニックではほとんど毎日新しい命が誕生し、元気な産声が絶えませんでした。この子ども達が愛されて育ち、素敵な大人になり、いつかまた誰かと会って可愛い命が生まれる。そんな「平和」の国、地球であってほしいと心から願いましょう。「FAFA」とは西アフリカ語で「平和」という意味だそうです。地球のどこかで戦争が起ころうとしています。もうすぐクリスマス、もうすぐお正月。キリスト教、イスラム教、仏教…神様は1人ではないようです。新しい命が誕生して感動する、この事を大切にしない宗教はないはずでしょう？ 神様同志はケンカしないでほしいですね。2003年は「平和と調和」という新しい神風が吹くことをお祈りしましょう。

今日だけ、キリスト教でアーメン・・・

URL <http://www.m-ship.net/ilc> 2002年12月21日 NPO MOTHER SHIP 代表 井尾 裕子

1980年代の終わり、米国でエイズが社会問題となってきたころ、ニューヨークのアーティスト達が、エイズで命を落とした仲間達に対する追悼の気持ちとエイズに苦しむ人々への理解と支援の意思を示すためにレッドリボンをシンボルにした運動を始めました。この運動は、その考えに共感した人々によって国境を越えて広がっています。日本では、他の先進国で新規の感染者が減少傾向にある中、感染者数が特に若い世代を中心に増加しています。このリボンをつけることでエイズに対する理解を深め、偏見や差別をなくそうという気持ちを表しています。



アメリカでは、8人に1人が乳がんにかかるため、ピンクリボン運動と呼ばれる啓蒙活動が展開されています。アメリカの女性たちの乳がん啓発キャンペーンから始まったこの活動は、胸にピンクのリボンをつけることにより定期的検診と自己管理の大切さを理解し、周囲の人々に乳がんの認識を促すこと目的としています。日本でも40歳以上の女性の死亡率のトップは乳がんの時代になりました。大切な家族、友人のためにも乳がんの早期発見から早期診断をアピールしていただけるようにとの願いをこめています。



第10回井上レディスクリニック Wリボン チャリティイベント

Christmas Concert

2002年12月21日（土）午後3時30分～5時



NPO MOTHER SHIP



INOUE LADIES CLINIC

プログラム

We wish you a merry Christmas (皆さんもご一緒に)

Hail Holy Queen (「天使にラブソングを」より)

King Jesus is a listening

We sing glory

Amazing grace

The Load is my shepherd

How excellent

I will follow him (「天使にラブソングを」より)



きよしこの夜 (皆さんもご一緒に)

荒野の果てに

サンタが街にやって来る

Thank you Lord

Oh magnify the Lord

He is God alone

もろびとござりて



★ We wish you a merry Christmas

We wish you a merry Chiristmas

And happy new year

Good tidings he brings to you and your kings

Good tidings for Christmas and happy new year

★ きよしこの夜

Silent night holy night, all is calm, all is bright

Round yon virgin mother and child, holy infant,
so tender and mild

Sleep in heavenly peace

きよしこの夜 星はひかり 紋いの御子は
御母の胸に 眠りたもう 夢やすく

FAFA GOSPEL HOUSE



ゴスペルは、神様からのグッド・ニュース、
誰にでもオープンな「ゴスペルハウス」と
して立川で活動中です。「FAFA」は西アフ
リカの言葉で「平和」という意味。姉妹団
体「FAFA AFRICA」と西アフリカトーゴの
NGO「Le Club SMOR」との共同プロジェク
トでトーゴの村の子供たちに奨学金・学用品
などを贈る活動もしています。

—PROFILE—

FAFA GOSPEL HOUSE ~ファファ ゴスペルハウス~

誰にでもオープンな「ゴスペルハウス」として、立川で活動。
アニカ奈々子による指導のもと、一人一人がゴスペルのメッセージを
心に受け取り、ゴスペルを心から楽しんで歌っている。

DIRECTOR ANIKA NANA ~アニカ 奈々子~

18歳でゴスペル講師を務め始め、コンサートでは多くのゴスペルアーティストと共に演。ゴスペルを心で噛み締めて歌う感動を分かち合いたいと、2001年6月に「FAFA GOSPEL HOUSE」を開設する。
ゴスペル・イベント企画団体「ゴスペル・コネクション」のスタッフ、
また福生黒人ゴスペル教会「NEW LIFE」の専属通訳としても活動中。

HISTORY ~FAFA GOSPEL HOUSE 1年の軌跡~

- 2001年 6月4日 アニカ奈々子によって立川錦公民館でワークショップがスタート。
初代メンバーは立川カルチャースクールで当時のディレクター高森美和さんの紹介、メンバーの口コミ、奈々子の(高校時代)友人で集まる。当時の練習は月2回。
- 11月18日 福生黒人ゴスペル教会「NEW LIFE」で日曜礼拝に参加、出演。
- 12月16日 「NEW LIFE」日曜礼拝に参加、出演。
- 12月23日 「NEW LIFE」主催、インターナショナル・ゴスペル・フェスティバルに参加、出演。
- 2002年 2月22日 LIVE GOSPEL 2002 (青梅市民会館)
奈々子宅でアフリカン料理パーティ
正式にゴスペルクワイアとして発足する。
FAFAメンバーのメーリングリスト作成。
- 3月23日 ホームページ開設
- 5月 メンバー友人の結婚式二次会
京王八王子「SCENE」出演。
- 5月18日 GOSPEL JAPAN フェローシップコンサート
川崎 多摩市民会館にコニーとジョイント出演。
- 6月28日 武蔵村山「こっとんふいーるど」にてライブ。
- 6月29日 「パレスホテル立川」にてライブ。



FAFA
GOSPEL HOUSE

井上レディースクリニック

Christmas クリスマスコンサート Concert

FAFA GOSPEL HOUSE

*2002. 12. 21 (Sat.)

15:30 OPEN

